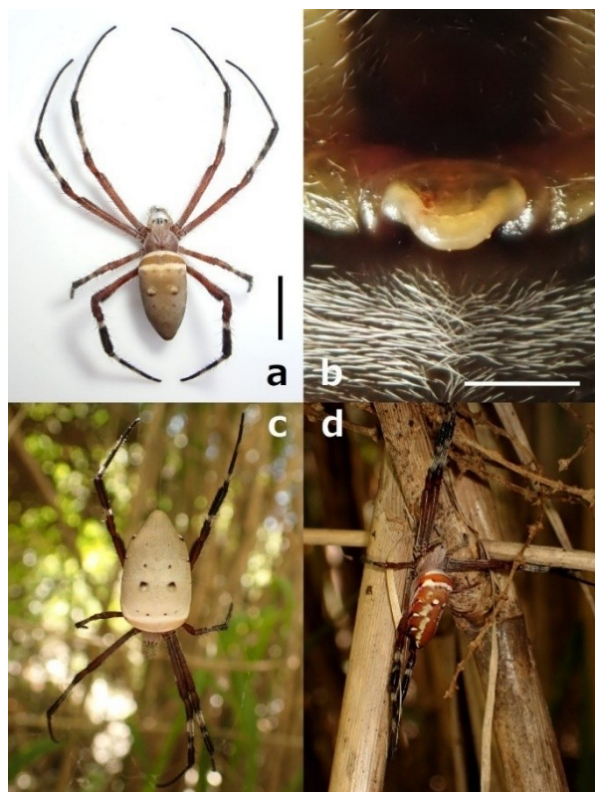


愛媛県におけるオオスミコガネグモの追加記録

原 有助^{1,2}・松岡基憲¹・村上 裕¹¹ 愛媛県立衛生環境研究所生物多様性センター² 愛媛大学農学部生物有機化学研究室写真1 *Argiope ocula* オオスミコガネグモ

a. ♀背面側, b. 外雌器 (BCEJ-Arthro 00057).
c. 生態写真 (BCEJ-Arthro 00058). d. 生態写真
(同一日に確認した♀亜成体). スケールバー:
a 1cm, b 0.5mm. 撮影: 原 有助.

種の記録

Araneidae コガネグモ科

Argiope ocula Fox, 1938

オオスミコガネグモ (写真 1a–d)

標本 愛媛県立衛生環境研究所生物多様性センター標本 (BCEJ-Arthro) 00057–00058. 18 viii 2026.
愛媛県宇和島市津島町後. 2♀ (成体). 体長 18.6 mm および 22.8mm. 原 有助・松岡基憲採集.

種の特徴

メスの体長 20.0mm 前後, 体色は背甲が褐色で白毛が生え, 腹部は細長く, 上面は黄褐色で, 前方に黄色の横線, 側方には黄色と黒色の三日月形の斑紋がある. 本種のメスは腹部が縦に細長いことと独特の斑紋によって同属の他種から容易に区別できるため本

種と同定した (谷川, 2007).

備考

本種はこれまでに国内では九州南部および薩南諸島のみで確認されていたが (谷川, 2007), 近年北上傾向にあることが知られている (山下, 2022; 芹田, 2024; 山佐・鈴木, 2026). 四国では 2024 年になって, 7 月に愛媛県, 同年 9 月に高知県で確認されており, 愛媛県内における記録は伊方町の 2 例のみ, いずれもメス成体 1 個体の確認であった (猪野, 2025; 鈴木ほか, 2026). 今回, 新たに宇和島市に位置する足摺宇和海国立公園外の由良半島北西部において, 計 3 個体を同一地点で確認した (写真 1, ただし, 写真 1d のメス亜成体は撮影のみに留めた).

謝辞

本種の同定にご助力頂いた鳥取大学名誉教授鶴崎展巨博士ならびに投稿を勧めて頂いた愛媛県立衛生環境研究所生物多様性センター中野 賢次長にこの場を借りて厚く御礼申し上げる.

引用文献

- 猪野 椋太. 2025. 四国未記録のオオスミコガネグモ *Argiope ocula* の愛媛県からの新記録. 愛媛県立総合科学博物館研究報告, (30):39–40.
- 鈴木佑弥・辻 雄介・芹田凌平. 2026. 高知県および愛媛県におけるオオスミコガネグモ (クモ目: コガネグモ科) の記録. 徳島県立博物館研究報告, (36):127–130.
- 芹田凌平. 2024. 宮崎県で採集したクモ. KISHIDAIA, (124):107–109.
- 谷川明男. 2007. 日本産コガネグモ科ジョロウグモ科アシナガグモ科のクモ類同定の手引き. 日本蜘蛛学会. 大阪. 122pp.
- 山佐啓斗・鈴木佑弥. 2026. 長崎県におけるオオスミコガネグモの初記録. KISHIDAIA, (128):37–38.
- 山下 晋. 2022. 大分県におけるオオスミコガネグモの追加記録. ニッチェ・ライフ, (10):37.

(2026年9月11日受付, 2026年9月24日公開)

連絡先: 原 有助 (e-mail: hara-yusuke@pref.ehime.lg.jp)
(Yusuke Hara, Motonori Matsuoka and Hiroshi Murakami, 2026. Additional Record of *Argiope ocula* (Araneae: Araneidae) from Ehime prefecture, Japan. NS Fieldnote, 26025)